

さのっこ

12月号 (R3.11.24)

狭野小学校学校便り

(文責: 校長 萬福克美)

「運動会」

コロナ禍の影響で延期された運動会は、ちょうど感染状況が下火になっているときで、結果的にこの時期でよかったと思いました。秋休み明け、陸上大会、肌寒いなど心配ごともありました。子どもたちは春に練習したことよく覚えていて短期間で準備ができたことが成功につながったと考えます。各団長・リーダーを中心に応援にも熱が入り、競技にも全力で取り組んでいる姿が見られ、本当に良い運動会だったと思います。閉会後の解団式では、悔し涙を流す子どもたちもいました。それだけこの運動会にかける想いが強く、そして準備をしてきた証拠だと思います。これから的人生いつも順風満帆とはいきません。自分の思い通りにいかない事に出会ったとき、それを乗り越える「生きる力」を学んだのではないでしょうか。「生きる力」の中には、体験することでしか学べないものがたくさんあります。子どもたちは学校行事を終えるたびに大事なことを学んで心を成長させています。



12月1日は「いのちの日」

あまり知られてはいるかもしませんが、12月1日は「いのちの日」です。自殺予防活動の一環として制定されました。学校ではいじめを無くすような取組を考えていく日とされています。あってはならないことですが、いじめを苦に自殺をする子どもがいることも事実です。自殺をした子どもはもちろん、家族、友達、知り合いの人たちの心痛を想像すると本当につらいです。そのような不幸な出来事をなくすために、「あなたは家族にとって宝物だよ」というメッセージと、「悩みがあるときはすぐに相談していいよ」という雰囲気作りをしてみませんか。

もちろん、学校でも命の大切さや、何気なく使っている言葉について「人の心にやさしく、元気にする言葉」なのか、それとも「人を傷つけ、元気を失わせる言葉」なのかじっくり考えさせることをします。良い言葉で話すと良いことが起こり、悪い言葉を使うと悪いことが起こる、まさに「言霊（ことだま）」です。良い言葉であふれる狭野小学校にしたいですね。

「修学旅行」

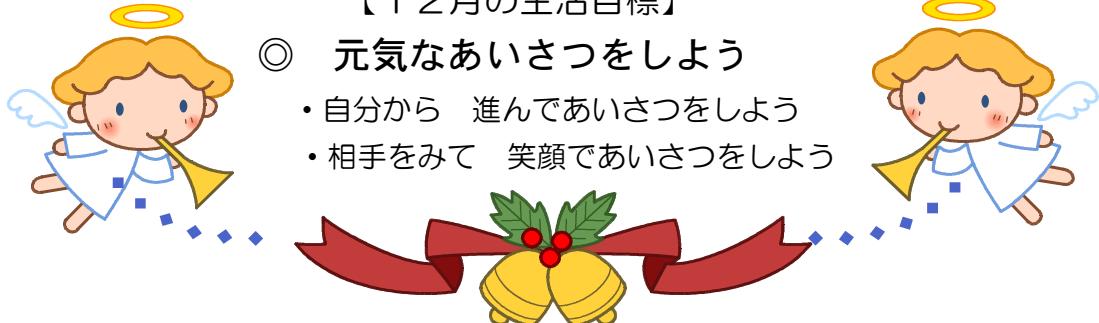
今年もコロナの影響で宮崎県内を巡る旅行になりました。天気にも恵まれ、とても充実した2日間を過ごしたようです。1日目は平和学習のため宮崎県護国神社→宮崎市フェニックス自然動物園→宮崎県庁→宮崎観光ホテル宿泊。2日目は道の駅フェニックス→サンメッセ日南→飫肥城下町にて班別で散策の行程でした。宮崎県民にとっては、なじみのある場所ばかりですが、意外と知らないこともあります。子どもたちにとっては町内の同級生と一緒に行動して、新たな発見や刺激があったのではないでしょうか。



【12月の生活目標】

◎ 元気なあいさつをしよう

- ・自分から 進んであいさつをしよう
- ・相手をみて 笑顔であいさつをしよう



12月の主な行事

1日(水) みやざき学力調査（5年）	10日(金) あいさ2の日
2日(木) あいさ2の日	15日(水) 読み聞かせ
3日(金) 持久走大会	20日(月)～21日(火) バネッセ学力調査
6日(月) 避難訓練（火災）	22日(水) あいさ2の日
8日(水) さのっ講話	24日(金) 全校集会・集団下校

私は、週に1回は狭野地区の温泉に行っています。何ヵ所かのチケットを買って、あちらこちらのお湯を楽しんでいます。それに個性があって、その日の気分によってどこに行くか決めます。1年中楽しめる温泉ですが、肌寒くなってきた今の時期から冬の間が最高ですね。最近では「整う」という言葉がよく聞こえて来ます。これは、サウナで心身の調子を整えた状態を表す言葉だそうです。その感覚はよく分かります。まさに「言い得て妙」です。ただし、私の場合は、温泉から帰ってきてビールを飲むまでがセットになって「整う」になります。このようなすばらしい環境がある高原町ですが、地元の人はそれが当たり前の感覚ではないでしょうか。私は単身赴任中ですので、とてもうらやましく思います。ですので、こちらにいる間は、とことん楽しみたいと考えています。温泉三昧万歳！！

※ 狹野小学校のホームページに学校便り(カラー版)が出ていますので是非ご覧ください。